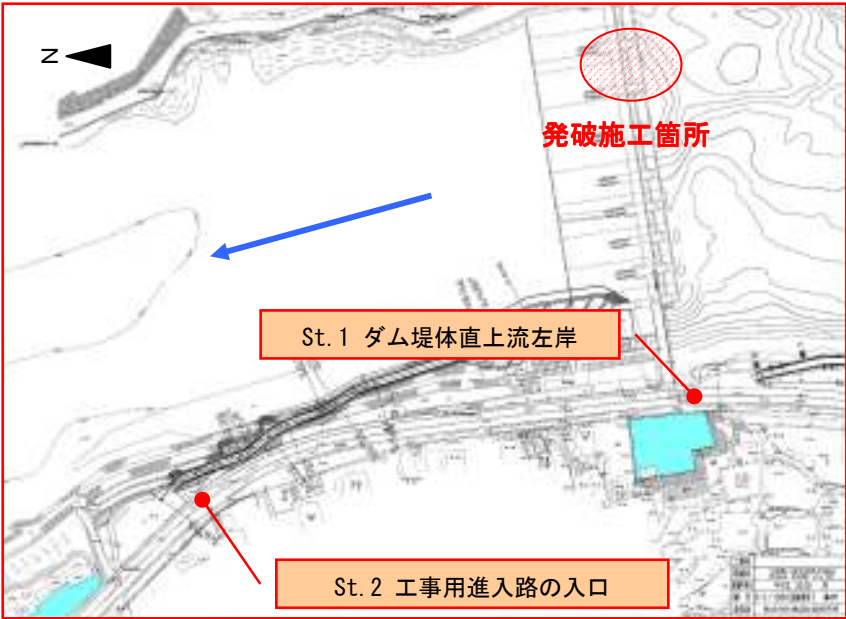


2) 発破騒音・振動調査 (①騒音)

評価項目	視点	平成 25 年度の調査結果概要	評価概要
発破騒音の影響	工事の影響把握 ・火薬学会規制値との照合 ・交通騒音(大型車)との比較	・発破騒音は、St.1 が 82dB(A)、St.2 が 82dB(A) であった。 ・国道を通過する大型車 10 台ピーク平均は、St.1 が 83dB(A)、St.2 が 80dB(A) であった。	・今回の発破騒音は、 <u>St.1 が 82dB(A)、St.2 が 82dB(A) であり、両地点ともに管理値^{※注} 96dB(A) を大きく下回る値であった。</u> ・国道を通過する大型車 10 台ピーク平均 (80、83dB(A)) と比較すると、St.1 及び St.2 ともに <u>大型車通過時の騒音と同程度の値</u> であった。



※注 管理値:火薬学会の提言値を踏まえて設定した数値

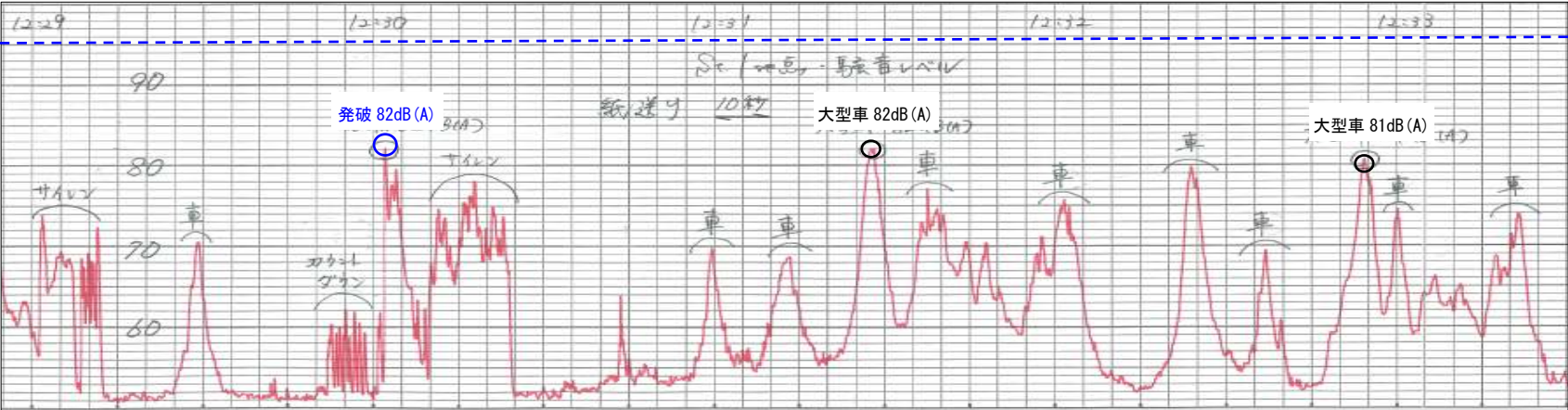
調査地点	騒音調査結果 発破作業 (装薬量:4kg)	単位: dB(A) 大型車ピーク値 (10台平均)
	12:30	12:00~13:00
St.1 ダム堤体直上流左岸	82	83
St.2 工事用進入路の入口	82	80

日常生活音のいろいろ	家庭用設備	エアコン	約41~59
		温風ヒーター	約44~56
		換気扇	約42~58
		風呂又は給排水音	約57~75
	家庭用機器	洗濯機	約64~72
		掃除機	約60~76
		目覚まし時計	約64~75
		電話のベル音	約64~70
	音響機器	ピアノ	約80~90
		エレクトーン	約77~86
	その他	ステレオ	約70~86
		テレビ	約57~72
		犬の鳴き声	約90~100
		子供の駆け足	約50~66
		布団をたたく音	約65~70
		車のアイドリング	約63~75
		人の話し声(日常)	約41~75
		人の話し声(大声)	約41~76

出典：「生活騒音の現状と今後の課題」(環境省)

【St.1 地点 騒音レベル波形代表例 (発破作業)】

発破騒音の火薬学会規制値：96dB(A)



【St.2 地点 騒音レベル波形代表例 (発破作業)】

発破騒音の火薬学会規制値：96dB(A)

